神情協 先端技術研究会 「使えるJenkinsを構築する」 第1回

株式会社ジェイエスピー

はじめに

- 開催挨拶
- 技術委員会より挨拶
 - 神情協 技術委員会委員長 山口様
 - 神情協 技術委員会委員 三浦様

本日の予定

- 1. はじめに
- 2. 幹事会社紹介、スタッフ紹介
- 3. 自己紹介
- 4. この研究会について
- 5. 使用するツールについて
- 6. CIについて
- 7. Jenkinsに触れる
- 8. 次回以降について

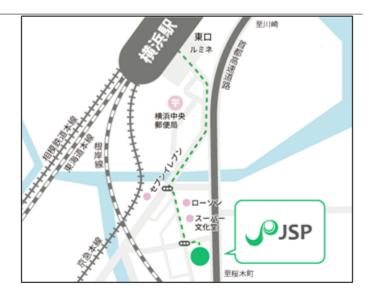


幹事会社紹介

株式会社ジェイエスピー

HP: https://www.jspnet.co.jp/

〒220-0011 神奈川県横浜市西区高島2-6-32 横浜東ロウィスポートビル11F



- ソフトウェア開発会社
- loTの技術を強みに、システムの提案・開発を行う
- 自社製品も開発!

スタッフ紹介

■ 講師 : 千田 駿人

■ 助手 : 徳永 将太郎

- 質問等があった場合、チャットでコメントをお願いします。
 - → Zoom の使い方は後程説明

自己紹介

参加者の皆様より自己紹介をしていただきます!

- 名前/会社名
- ■普段の仕事
- ■参加理由

この研究会について

目標

「Jenkinsを使えるものにする手段」を知り、 その利用価値を考える

<u>成果物</u>

Jenkinsで実現できることを提案

→ グループで1つ。デモも OK

この研究会について

目標: PCにJenkinsを構築!

- ・いくつかのツールとの連携
- 「自動テスト」「CI」を体験
- → 使える?使えない?を考えていただきます

成果物: 使い方を学び、「生かす」ことを考える!

- プログラミング言語が「C#」や「python」なら?
- Linuxで動かすとしたら?
- Excel 操作も自動化できる?
- → 何を解消できるか?メリット/デメリットは?

「Jenkins実践入門」

この一部 $+\alpha$ を実施

[改訂第3版] Jenkins実践入門

―ビルド・テスト・デプロイを自動化する技術

川口耕介, 佐藤聖規 監修 佐藤聖規, 和田貴久, 新井雄介, 米沢弘樹, 山岸啓, 岩成祐樹 著



今後の予定

	日程	内容	形式
第1回	10/10	CIについて講義/Jenkinsに触れる	オンライン(Zoom)
第2回	11/14	プラグイン/MagicPodの使用	オンライン(Zoom)
第3回	12/12	MagicPodとの連携/グループ話し合い	オンライン(Zoom)
第4回	1/16	Jenkinsのその他設定/グループ話し合い	オンライン(Zoom)
第5回	2/13	成果発表/懇親会	弊社会議室

- 時間:10:00~12:00
- 形式について 新型コロナウィルスの影響で第4回までオンラインとする予定です。 第5回についても、 皆様のご要望によりオンラインとする可能性があります。

Zoomについて

第4回までZoomで実施の予定

① 「チャット」

質問等で使用



②「手を挙げる」「手を下げる」 作業の区切り、質疑応答



Chatworkについて

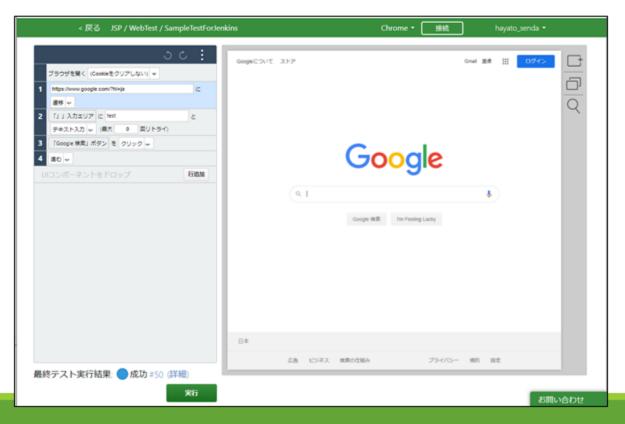
<用途>

- オンラインで何かあった場合
- 質問等を気軽に行う
- グループでの連絡手段
- 無料版を使用
- 14個までのグループ作成可
- 登録いただいているメールアドレスに招待メールを送ります。

MagicPod について

画面の自動テストを行う(詳細は次回)

外部サーバに接続するアプリを使用する



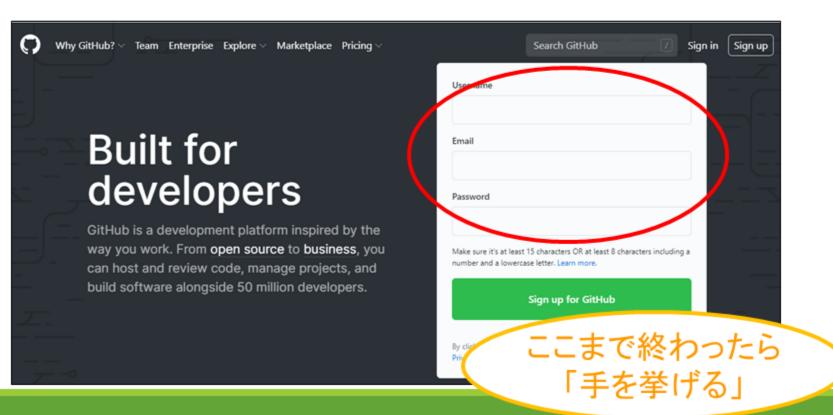
MagicPodのアカウント作成

- ① https://www.magic-pod.com/ にアクセス
- ②「新規登録」で登録 ※会社名は自身の会社名でお願いします。
- ③ ユーザ名を教えてください!次回までに使えるようにします。



GitHubのアカウント作成

- ① https://github.com にアクセス
- ② ユーザ名、メールアドレス、パスワードを入れ登録



本日の予定

- 1. はじめに
- 2. 幹事会社紹介、スタッフ紹介
- 3. 自己紹介
- 4. この研究会について
- 使用するツールについて
- 6. CIについて
- 7. Jenkinsに触れる
- 8. 次回以降について

ココから本題!

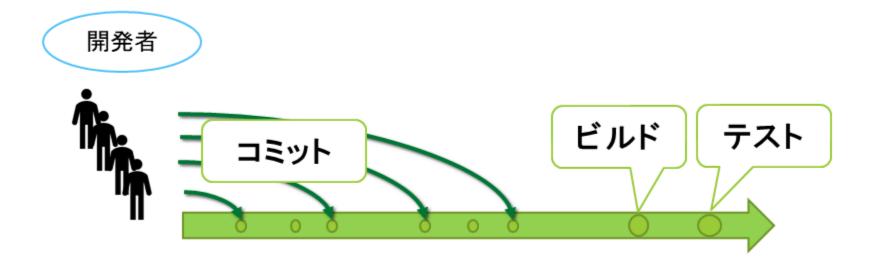
第1回について

- CI と Jenkins について知る
 Jenkins で簡単な自動テストをする

キーワード: CI、自動テスト、Jenkins、プラグイン

どんな開発形式ですか?

例えば、以下のような開発をしてませんか?



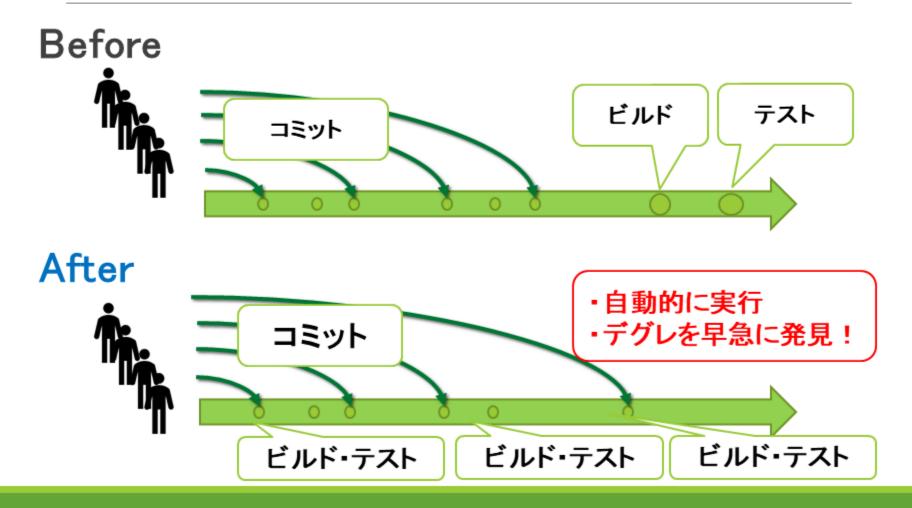
CIとは?

Continuous Integration (継続的インテグレーション)

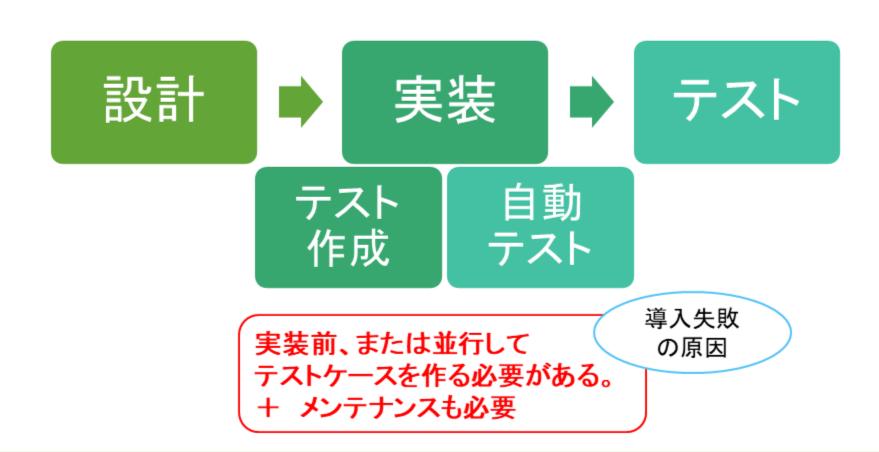
ソフトウェア開発において以下を実現すること

- 1. 定期的な自動ビルドと自動テスト
- 2. バグの早期発見と修正
- 3. 開発の品質と生産性の向上

CI を導入するなら



CIを導入するなら



メリットは? デメリットは?

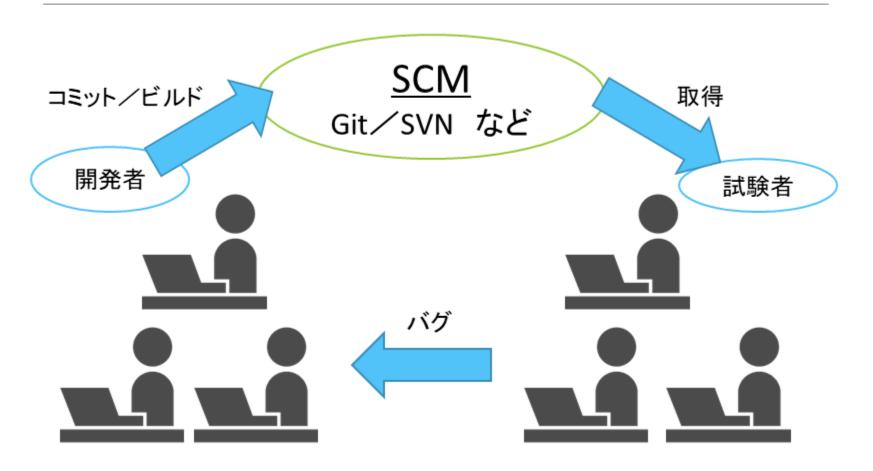
<メリット>

- ・テスト自動化でデグレを防ぐ = 品質向上!
- 人の手によるテスト時間を減らせる = 生産性向上!

<デメリット>

- 環境を整えるコストがかかる
- 導入ですべてが「よくなるわけではない」
 - → 自動テストは効果の高いものを選択すべき

どんな開発環境ですか?

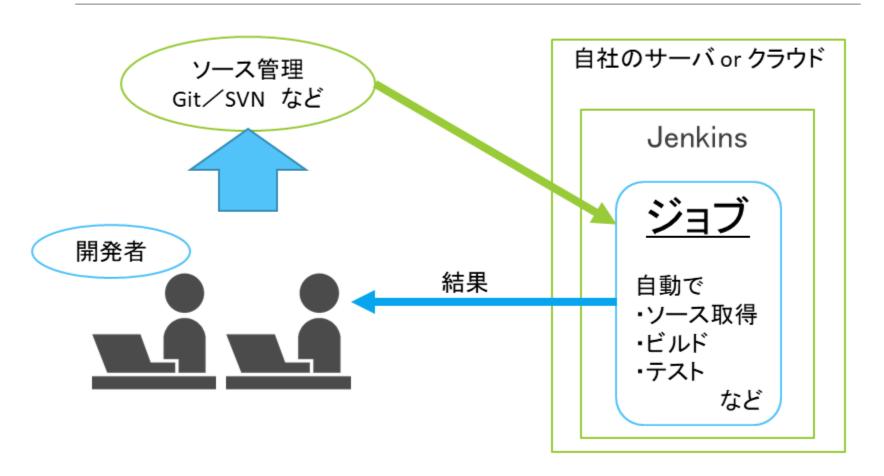


Jenkinsについて

CIを実現するツール

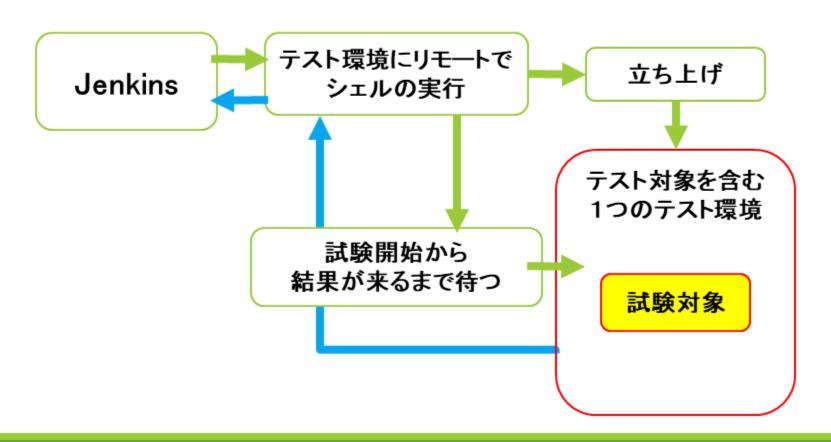
- Javaで作られたOSS
- ・分かりやすいUI
- ・プラグインが多い
 - →いろいろなツールと連携可能

よく使われている構成

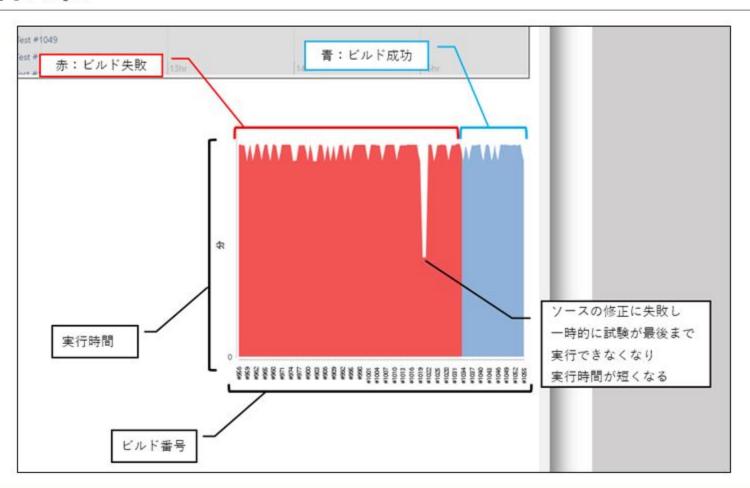


実例

弊社のある案件の試験にて...



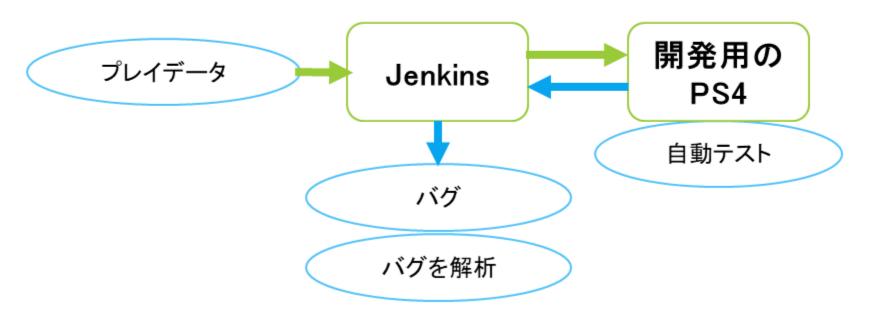
結果



ゲーム開発でも

『FFVII リメイク』は自動デバッグで、休日、夜間問わず、毎日数百回も通しプレイ中。ゲームのバグを自動で検知するシステムを開発【CEDEC 2020】

https://www.famitsu.com/news/202009/07205335.html



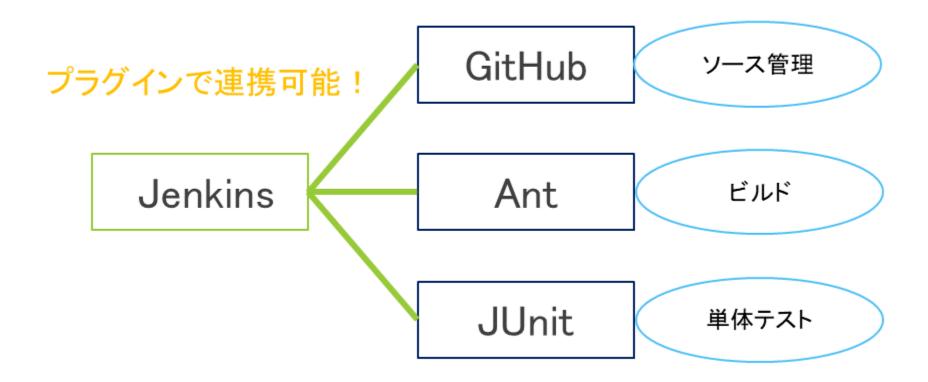
本日の予定

- 1. はじめに
- 2. 幹事会社紹介、スタッフ紹介
- 3. 自己紹介
- 4. この研究会について
- 5. 使用するツールについて
- 6. CIについて
- 7. Jenkinsに触れる
- 8. 次回以降について

Jenkins に触ってみる

- 1. ジョブの作成
- 2. GitHubからソースを取得する
- 3. Ant でビルドをする
- 4. JUnit でテストをする

これでできること



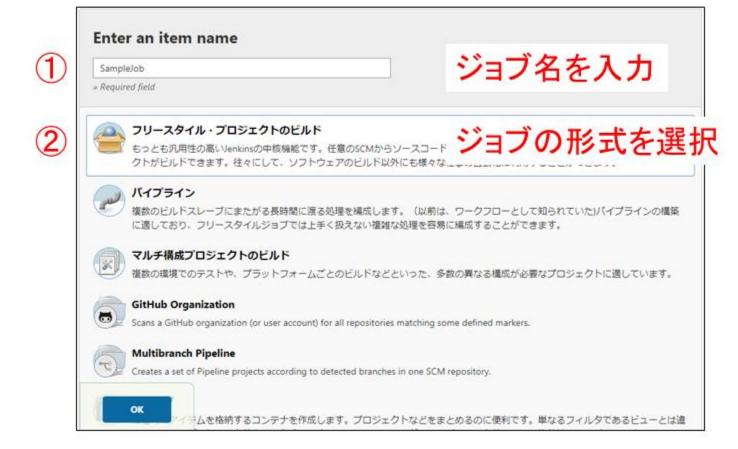
Jenkins に触ってみる

- 1. ジョブの作成
- 2. GitHubからソースを取得する
- 3. Ant でビルドをする
- 4. JUnit でテストをする

ジョブ作成



ジョブの設定①



ジョブの設定

- 1. 【ビルド】を押す。
- 2. 【Windowsバッチコマンドの実行】を選択する。
- 3. 次を入力する。

echo "Hello World"



ビルド実行



ビルド結果表示





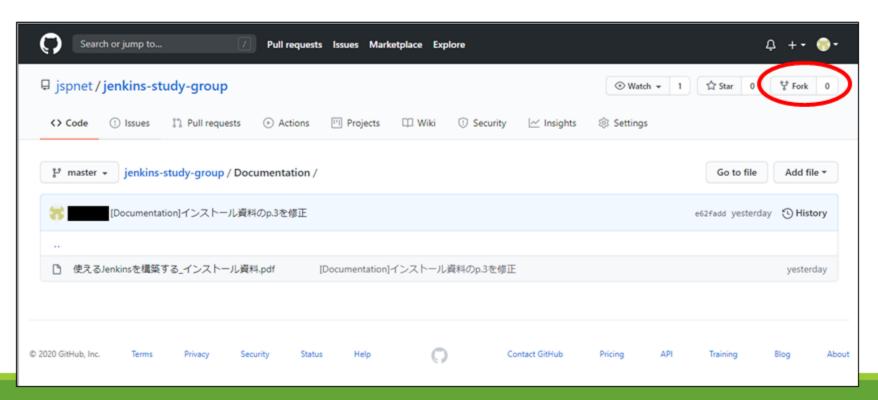
Jenkins に触ってみる

- 1. ジョブの作成
- 2. GitHubからソースを取得する
- 3. Ant でビルドをする
- 4. JUnit でテストをする

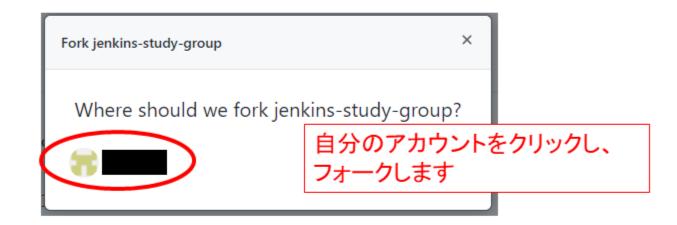
GitHubのアカウントを使います!

サンプルコードを取得①

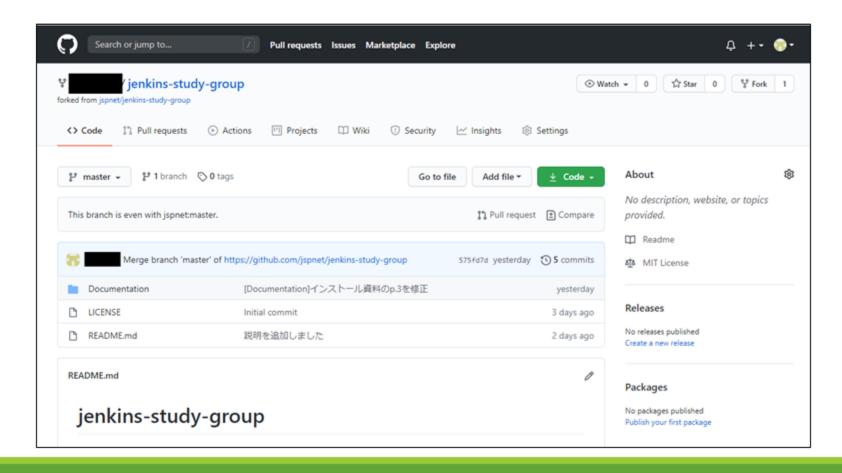
- ① https://github.com にアクセスし、自分のアカウントにログイン
- ② https://github.com/jspnet/jenkins-study-group にアクセスする



サンプルコードを取得②

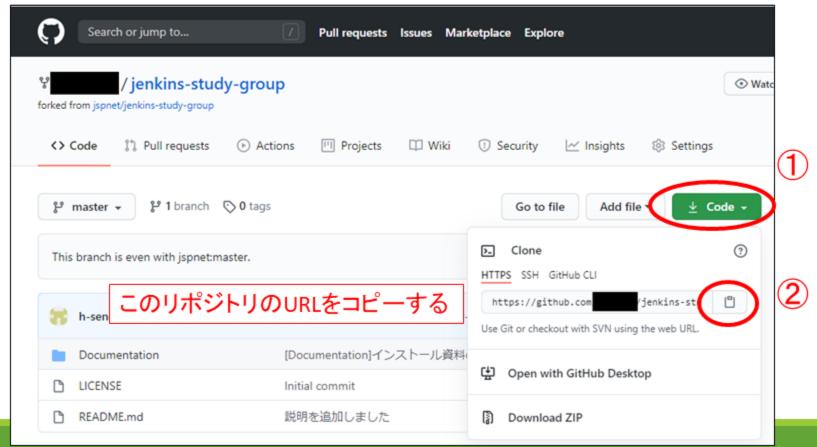


サンプルコードを取得③

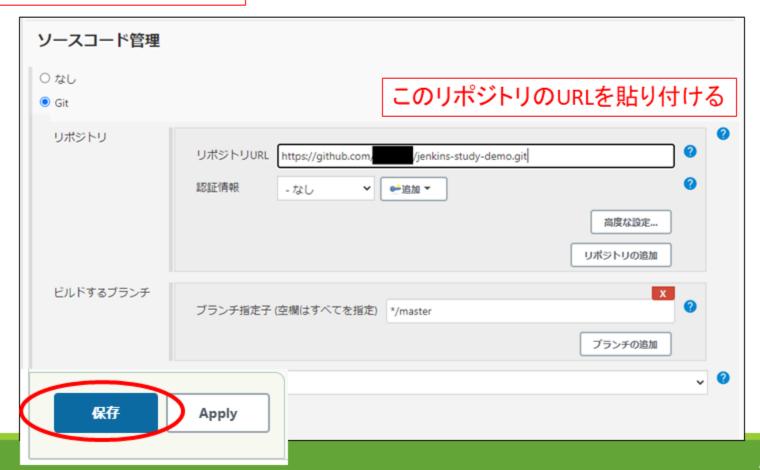




GitHubのページに戻る



Jenkinsのページに戻る



ジョブ実行



どこにクローンされたか

ワークスペースにクローンされます。 ではワークスペースとはどこか? ビルド結果から確認してみましょう!

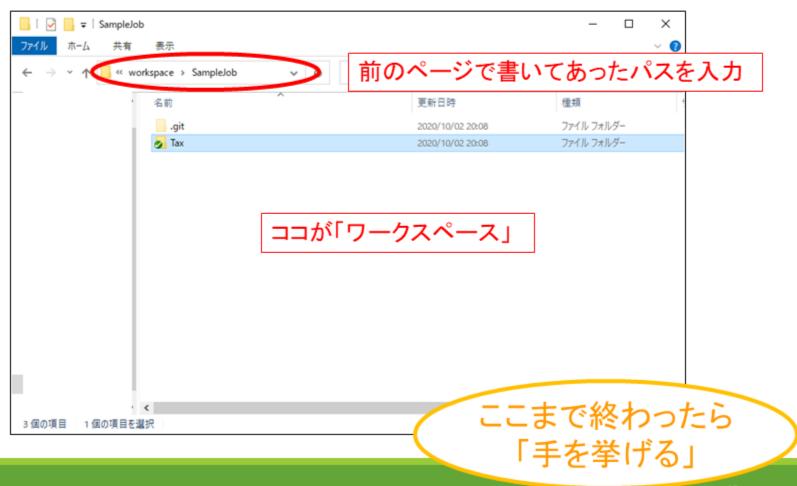


ビルド結果結果表示





実際に見てみましょう



Jenkins に触ってみる

- 1. ジョブの作成
- 2. GitHubからソースを取得する
- 3. Ant でビルドをする
- 4. JUnit でテストをする

ビルドツールの設定①



ビルドツールの設定②

Jenkinsの管理

System Configuration



システムの設定

システム全体の振る舞いやパスを設定します。



Global Tool Configuration

Configure tools, their locations and automatic installers.



プラグインの管理

Jenkinsの機能を拡張可能なプラグインの 追加、削除、無効化および有効化を行い ます。



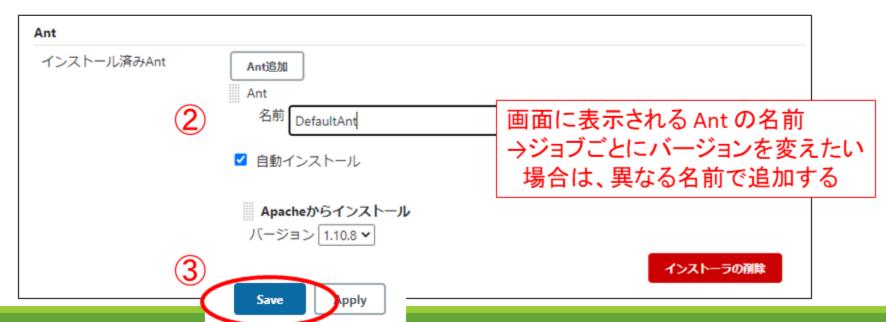
ノードの管理

Jenkinsがジョブを実行する様々なノード の追加、削除、制御および監視を行いま す。

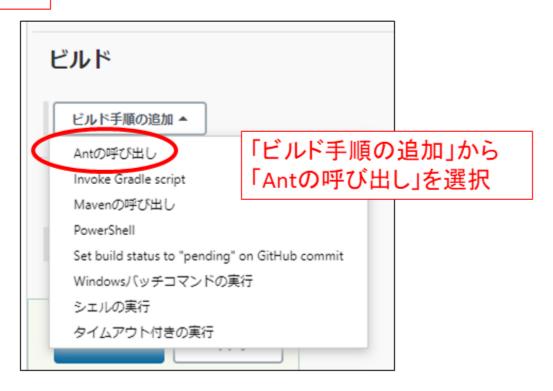
ビルドツールの設定③

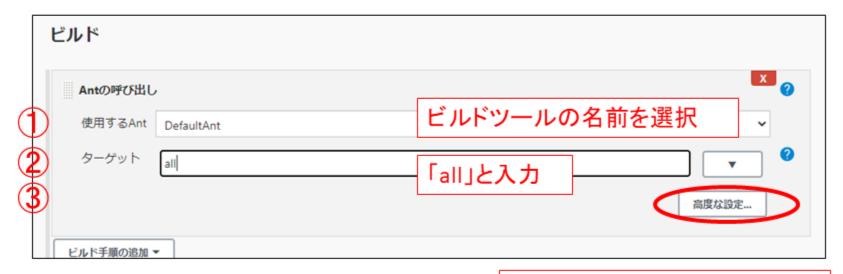
Ant を入れます



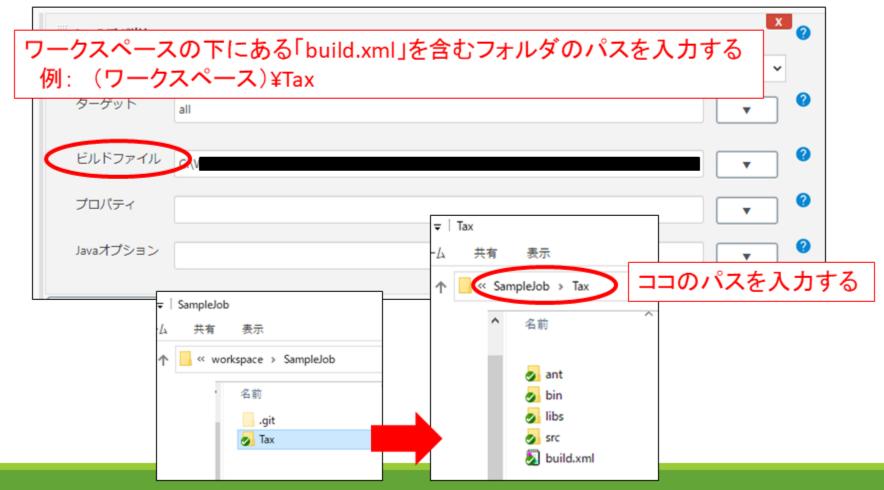


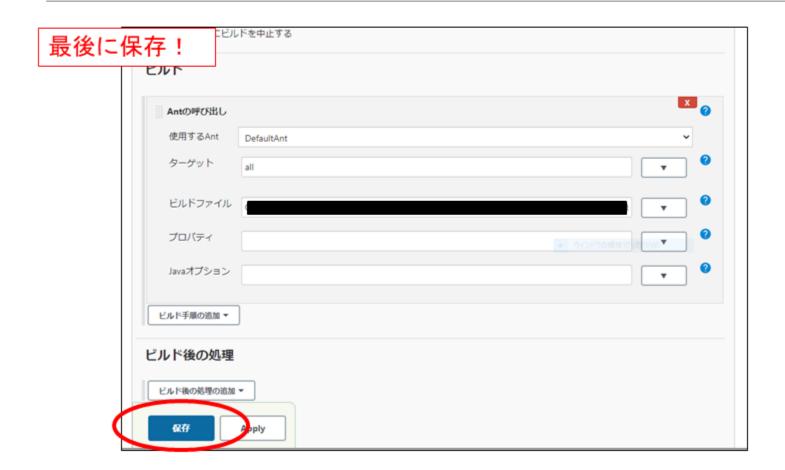
ビルドツールの設定





さらに設定することがあるため、 「高度な設定…」を押す





ジョブ実行



ここまで終わったら「手を挙げる」

ビルド実行で失敗する場合

BUILD FAILED

¥Tax¥build.xml:11: Unable to find a

javac compiler;

com.sun.tools.javac.Main is not on the classpath.

Perhaps JAVA_HOME does not point to the JDK.

It is currently set to "C:\Program Files\Java\jre1.8.0_261"

Total time: O seconds

Build step 'Antの呼び出し' marked build as failure

Finished: FAILURE

Google 翻訳:おそらく、JAVA_HOMEはJDKを指していません。

正しくJDKを使えてない様子 →JDKを指定してあげましょう

JDK の設定①



JDK の設定②

Jenkinsの管理

System Configuration



システムの設定

システム全体の振る舞いやパスを設定します。



Global Tool Configuration

Configure tools, their locations and automatic installers.



プラグインの管理

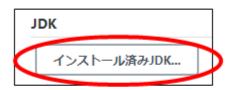
Jenkinsの機能を拡張可能なプラグインの 追加、削除、無効化および有効化を行い ます。



ノードの管理

Jenkinsがジョブを実行する様々なノード の追加、削除、制御および監視を行いま す。

JDK の設定③

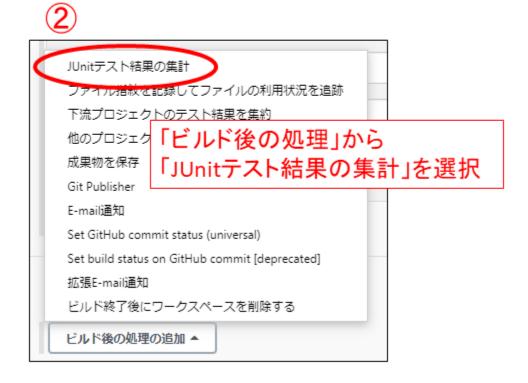




Jenkins に触ってみる

- 1. ジョブの作成
- 2. GitHubからソースを取得する
- 3. Ant でビルドをする
- 4. JUnit でテストをする







ジョブ実行



ビルド結果結果表示

ビルド実行が1回だとわかりにくいので、もう一度実行



本日の予定

- 1. はじめに
- 2. 幹事会社紹介、スタッフ紹介
- 3. 自己紹介
- 4. この研究会について
- 5. 使用するツールについて
- 6. CIについて
- 7. Jenkinsに触れる
- 8. 次回以降について

次回以降について

	日程	内容	形式
第1回	10/10	CIについて講義/Jenkinsに触れる	オンライン(Zoom)
第2回	11/14	プラグイン/MagicPodの使用	オンライン(Zoom)
第3回	12/12	MagicPodとの連携/グループ話し合い	オンライン(Zoom)
第4回	1/16	Jenkinsのその他設定/グループ話し合い	オンライン(Zoom)
第5回	2/13	成果発表/懇親会	弊社会議室

■ 時間: 10:00~12:00

■ 詳細: 再度メールにてご連絡させていただきます。

皆様お疲れ様でした。

このミーティングは、13:00 まで開いております。 質問等がございましたら、何なりとお申し付けください。